

① 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

浅野中学校の校内には「銅像山」と呼ばれる山林があります。銅像山には多くの生物が生息しており、動物ではトカゲやアゲハチョウなどを観察することができます。銅像山の中心部ではさまざまな樹木が混在する<sub>①</sub>混交林がみられ、周辺部にはソメイヨシノやイチョウが分布しています。地面を見てみると、落ち葉を主食とする<sub>②</sub>ダンゴムシも多く生息していることが分かります。

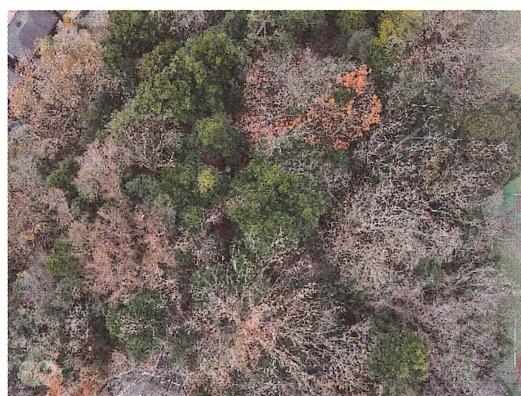
浅野中学校の生物部では、研究の一環として銅像山の環境を調査しています。調査の結果を [調査1]～[調査3] にまとめました。

[調査1]

無人航空機（ドローン）を使って銅像山を上空から撮影しました。[図1]は8月に撮影した写真、[図2]は同じ年の12月に撮影した写真です。2枚の写真を比較してみると8月では判別が難しかった [あ] と [い] の違いが、12月になると明らかになりました。



[図1]



[図2]

[調査2]

[調査1]とともに樹木の胸高直径（地面から1.3mの位置にある幹の直径）の長さを巻き尺を用いて測定しました。<sub>③</sub>8月の胸高直径の値と比較すると、12月の胸高直径の値はほとんどの樹木で増加していることが分かりました。